



令和 8 年 6 月 24 日
三ツ星保育園

梅雨の時期となりました。先日は、川根本町にも強風による注意報が発表されていましたね。
災害時の対応につきましては 4 月にお配りした「三ツ星保育園のしおり」に『川根本町内の災害時における臨時休園について』を掲載しておりますが、5 月末より新しい防災気象情報の運用が開始されたことに伴い、川根本町内の 3 つの保育園と役場担当課で見直しを行いました。

本日、新しい『川根本町保育所における災害時の臨時休園判断基準について（令和 8 年 6 月）』を配布いたしますので、内容をご確認いただき、災害時の対応についてご理解とご協力をお願いいたします。



6 日(月) 国際交流会 (そら組)

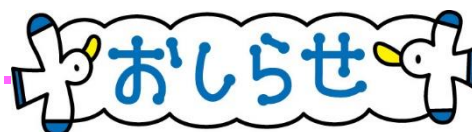
フランスのインターン生と徳山聖母保育園・桜保育園の年長児が三ツ星保育園に来園し、交流会を行います。フランスのことをいろいろ教えてくれるそうですよ。また、インターン生とふれあえるようにゲーム遊び等も計画しています。

14 日(火) お弁当の日

夏場は気温の上昇等により細菌性食中毒が発生しやすいです。夏場のお弁当は、傷みやすい食べ物は避け、保冷パックに保冷剤(お昼まで持続するもの)を入れて、食中毒対策をお願いします。

18 日(土) 夕涼み会

保護者会主催の事業となります。こども達が楽しめるようにと夕涼み会グループの方たちが計画や準備を進めています。雨天決行ですが、警報等が発表されたときは翌日に延期となります。その場合は、hugnote アプリでお知らせします。



写真販売サービス『hugsnap』にご登録いただいている方には、すでにお知らせが届いているかと思いますが、7 月 1 日より販売価格が変更になります。

〈変更後の価格〉

・L 版 1 0 0 円 ・ 2L 版 2 0 0 円 ・ データ版 150 円

また、販売価格の変更に伴い、7/1(水)9:00~13:00頃まではシステムメンテナンスを行うため、サービスを利用いただけません。なお、メンテナンス時間の前後は一時的に購入等がしづらくなったり、価格表記の反映に時間差が生じたりする場合があります。あらかじめご了承ください。



7 月の予定		
1	水	
2	木	
3	金	
4	土	希望保育
5	日	
6	月	国際交流会(そら組)
7	火	B&G アクアリズム(そら組)
8	水	B&G アクアリズム(にじ組)
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	お弁当の日
15	水	
16	木	お楽しみ会 ランチの日
17	金	
18	土	夕涼み会
19	日	【警報時予備日】夕涼み会
20	月	海の日
21	火	身体測定
22	水	B&G アクアリズム(そら組)
23	木	B&G アクアリズム(にじ組)
24	金	🍷お楽しみ給食弁当の日
25	土	希望保育
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	ランチの日
31	金	

避難訓練週間

いよいよ水遊びやプール遊びが始まります。前回の園だよりでお知らせした水遊びやプール遊びでの注意事項について、再度ご確認ください。

＊水遊びは、シェードの日陰の下で熱中症情報や暑さ指数(WBGT)に配慮して行います。

＊プール遊びについては下記の基準に沿って行います。基準を満たさない場合、プール遊びは中止となります。

- ・外気温 25℃以上 35℃以下
- ・水温 22℃以上 30℃以下
- ・外気温+水温 50℃以上 64℃以下
- ・外気温-水温 6℃以下
- ・熱中症情報が『ほぼ安全』『注意』『警戒』『厳重警戒』のとき
- ・暑さ指数(WBGT)が 30 以下



水分をこまめにとりながら熱中症にならないように暑い夏を過ごしていきたいと思えます。

水筒の中味が少なくなった際は、給食のお茶(麦茶)を補充させていただきます。

いざという時に…

心肺蘇生法や AED の使い方を学びました



食の知恵袋

熱中症にご用心

熱中症とは、暑い環境の下で、身体機能が適応できなくなった状態のことをいいます。症状の一つに、脱水症状があります。子どもは体温や血圧の調整がうまくできず、暑さに気付きにくいことがあります。また、地面の照り返しの影響を受けやすく、大人よりも早く脱水症状が悪化することもあります。

熱中症を予防するためには

- 1 こまめに水分を補給する
- 2 通気性のよいゆったりした服を着る
- 3 外遊び時は、帽子を被り、日陰や冷房の効いた場所で休憩する
- 4 室内遊び時は、風通しのよい場所を選ぶか、エアコンなどで温度を管理する

熱中症予防の水分補給としては、ミネラルを含む麦茶がおすすめです。



『こどもの栄養』より

虫刺されや咳などの対応についてのお願い

この時期は蚊が発生し、虫刺されの心配が出てくるかと思えます。保育園では、保育室内でUV-LED 蚊取り器や虫よけグッズを使用し、戸外では砂場付近にハーブを植えたり、屋外用蚊よけを設置したりするなどの対策を行っていますが、完全に防ぐことはできません。

万が一、虫に刺された時は、まずは患部を水で洗い流し、必要に応じて冷やすなどの処置を行っています。また、安全面に配慮し、虫よけスプレー(噴射タイプ)は吸い込む危険性があること、虫よけパッチやリングなどのグッズについても誤飲や肌トラブル、引っ掛かりによるケガの可能性があるので、園では使用を控えていただいています。



さらに、咳の症状で医療機関を受診した際に処方されるホクナリンテープは、咳き止めのお薬ではなく、気管支を広げて呼吸を楽にするためのお薬です。ご家庭で貼って登園された場合でも、テープがはがれて誤って口に入れてしまう危険性があるため、園では使用できません。

咳がひどい時は、ご家庭でゆっくり休養していただくことが、体調回復につながります。

保育園では安全な環境づくりを大切にしていますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

